



コンセプトは「施設ではなく**我が家**」です。

住み慣れた「我が家」で老後を穏やかに暮らしたい…

そのような思いに少しでもお応えできればと、

全室個室のユニットケアを導入。

すべてを「我が家」という視点に立ち、

お一人お一人の生活リズムに合わせた、

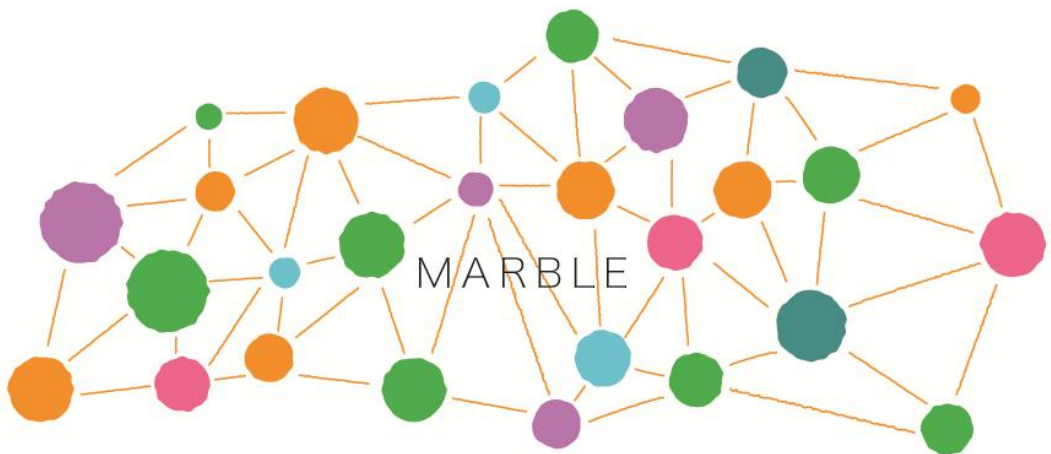
大切な「暮らし」をご提供できるよう、

さまざまな工夫と配慮をしてまいります。



一人ひとりが、その人らしく輝ける住まい。
そのようなことを願い、名付けられた「グランツァ」。

社会福祉を支える地域の担い手として、
「グランツァ」が高齢化社会で果たす役割をマークに込めました。



歩んできた人生、一人ひとりが持つ個性、その時々湧く思い。
誰もがその人を尊重し、仲間として、
そして家族として暮らしていきます。

マールは、その人の人生や個性、また思いを表しています。
皆が目に見えない糸で結ばれている、そして永遠に広がっていく。
そのことへの願いを込めています。